



はくろ（白鷺）の散歩Ⅴ

令和6年3月31日
～校長室の窓から～ 令和5年度 No.19
神奈川県立平塚中等教育学校
校長 松本 靖史

3月19日（火）から3月22日（金）は、本校生徒にとって年度末のまとめの期間でした。一の流れをご紹介します。

【10期生による受験報告会】

3月19日（火）の1・2校時を使い、4・5年次生は、「10期生の受験報告会」を行いました。これは4・5年次に対して、入試を経験した10期生の体験やアドバイスを聞くことにより今後の意識を高めさせることと、今後の学習・生活について具体的なイメージを持たせることを目的としています。

今年度は、東京大学、東京外国語大学、東京工業大学、横浜国立大学に合格した4人の10期生の先輩方からお話を聞きました。本校の生徒は、プレゼンテーション資料を作ったり、お話をしたりすることに長けていますが、今回の4人の先輩は、とても分かりやすく後輩たちに語ってくれました。

【第2回生徒総会（年度末総会）】

3月19日（火）の3・4校時には第2回生徒総会が開催されました。

今回の生徒総会は、年度末総会ということで、議事に関しては第1号議案「令和5年度各委員会活動報告」、第2号議案「令和5年度部活動・同好会活動報告」がなされ、質疑の結果いずれも賛成多数で承認されました。

次に、学級総会で出された生徒たちからの意見のうち、女子の靴下の色の規定改定については、教員側と調整がつき、制服規定を改定して白色も認めることになった旨、報告がありました。またその他のことについては、生徒会役員から回答がなされました。

近年、校則の見直しの際に児童生徒が何らかの形で参加することが求められていますが、今回の事例はそうした取組の一つと捉えることができる

と考えます。

【前期課程生による社会科】

3月19日（火）の5校時には、前期課程生による社会科発表会が行われました。これは、社会の授業における各学年の学習発表の中から代表者を選出し、みんなの前で発表するというものです。

1年生は「小学校と中学校の社会科の学習の違い」、2年生は「防災学習をどのように日常生活に活かすのか」、3年生は「これからの社会に活かせること～国内研修旅行での学びを未来志向にアウトプット～」という内容で発表がなされました。

【大掃除・教室移動】

3月21日（木）は、1校時に大掃除を行った後、各学年・年次ごとの順番で、早くも新学年・新年次への教室移動を行いました。

とくに、2年生の教室に移動する1年生の笑顔が印象的でした。

【令和5年度修了式、離任任式】

3月22日（金）に、令和5年度の修了式及び離任任式を行いました。

修了式において、校長からは、今年度の振り返りとして新型コロナウイルス感染症対策、1学期の始業式の際に話をした「公平・公正」について、知的好奇心あふれる難しい話を日頃からできる「いい雰囲気」の3つについてお話をしました。また、修了式では生徒会が主体となり各種表彰を行いました。今回も個人団体合わせて多くの生徒に受賞した表彰状をお渡しし、改めて生徒たちの多彩な活躍を認識しました。

つづいて、離任任式を行いました。今年度は、3人の教員が退任、8人の教員が異動となりました。校長から紹介した後、一人ずつ工夫をこらした離任任のご挨拶がなされました。